



試験結果報告書

大栄化成株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
 支部長 沼田 敦平
 〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3



依頼No. 156641

報告日：平成27年10月23日

判 定	支部長
適合	沼田

品 名	DAKTAS コンクリート防食 VC-C種ライニング工法	試料受付日	平成26年 5 月 12 日
		試料採取日	平成 一 年 一 月 一 日
		試料採取場所	—
		試料数量	下記参照
試 験 項 目	成 績	規 格	
		日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制 技術及び防食技術マニュアル 平成24年4月 塗布型ライニング工法の品質規格 C種	
被覆の外観	被覆にしわ、むら、はがれ、われを認めない。	被覆にしわ、むら、はがれ、われのないこと。	
コンクリートとの 接着性 標準状態 吸水状態	2.8 N/mm ² 2.2 N/mm ²	1.5 N/mm ² 以上 1.2 N/mm ² 以上	
耐 酸 性	被覆にふくれ、われ、軟化、溶出を認めない。	10%の硫酸水溶液に45日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。	
硫黄侵入深さ*	設計厚さに対して 0% 侵入深さ 2μm以下	10%の硫酸水溶液に120日間浸漬したときの侵入深さが設計厚さに対して10%以下であること、かつ、200μm以下であること。	
耐アルカリ性	被覆にふくれ、われ、軟化、溶出を認めない。	水酸化カルシウム飽和水溶液に45日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。	
透 水 性	0.02 g	透水量が0.20 g以下	

※依頼No.145415（報告日：平成26年10月28日）の成績を用いた。

*硫黄侵入深さ分析条件

試験体の処理方法：金蒸着
 加速電圧：15 kV
 照射電流：100 nA
 電子ビーム径：2 μm
 サンプルング時間：50 ms
 データポイント：512×512
 測定機：EPMA1600 株式会社 島津製作所

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

